

景気ウォッチャー調査 (沖縄地域) ～2025年4月調査～

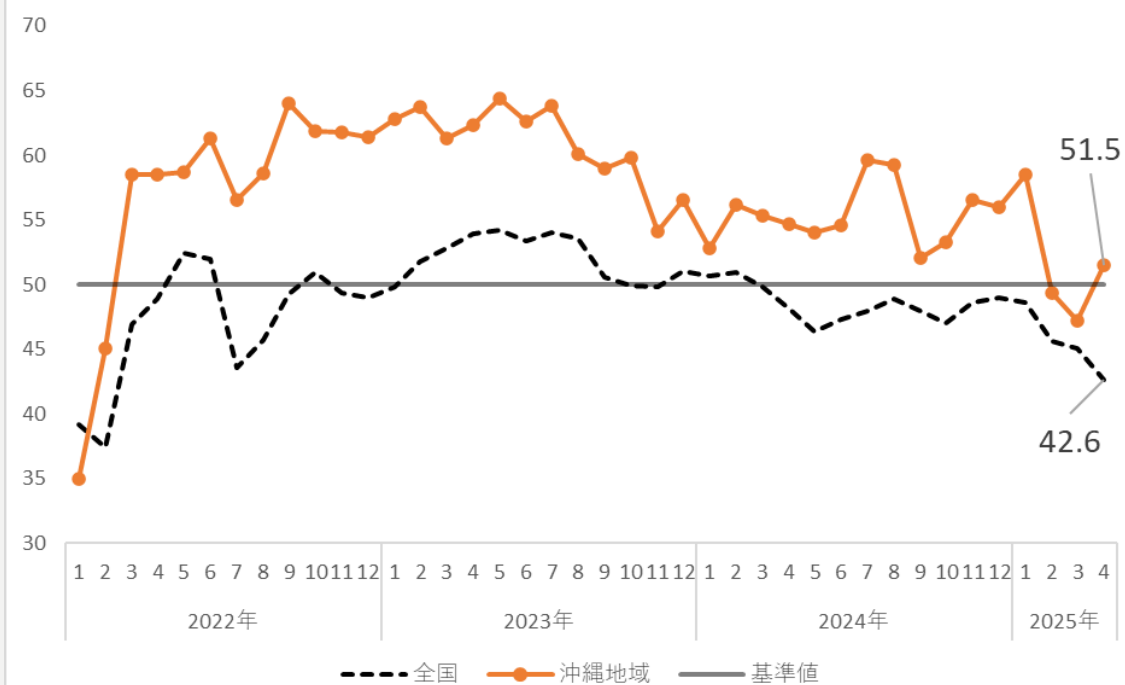
〔現状判断DI値が2か月ぶりに好況
7月開業予定の大型レジャー施設に期待感〕

一般財団法人 南西地域産業活性化センター
メールマガジン

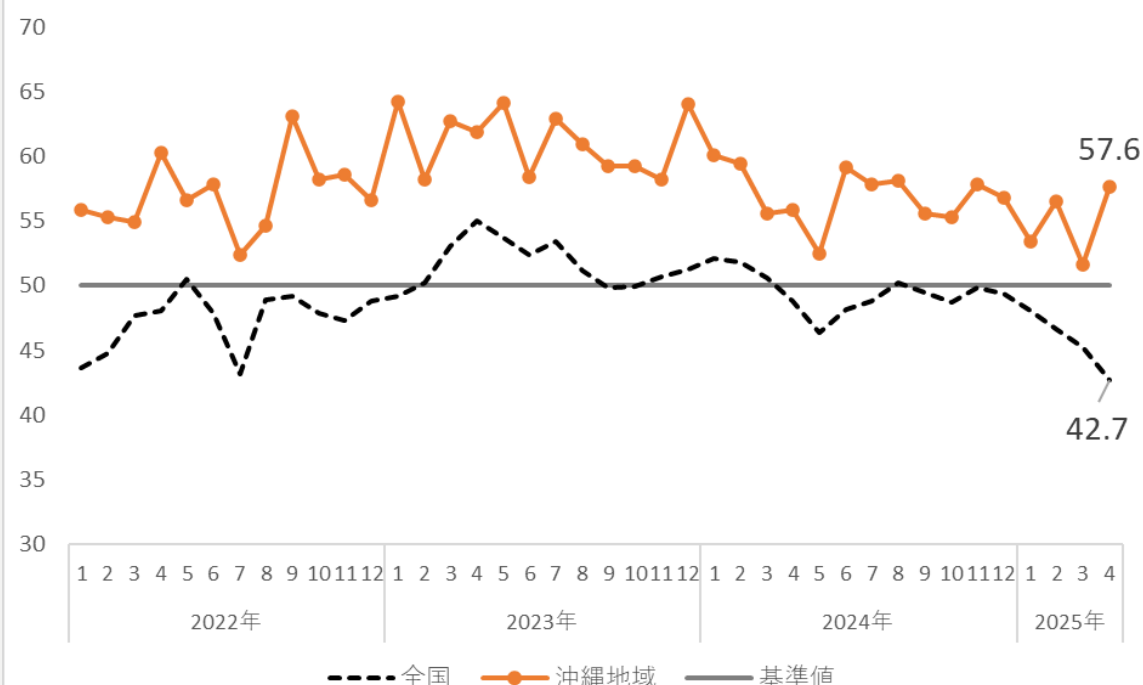
2025年4月調査DI値（季節調整値）

- 4月の現状判断DI（季節調整値）は、前月比4.3ポイント増加の51.5となっている。沖縄地域のDI値が2か月振りに50を上回り、好況に転じた。
- 4月の先行き判断DI（季節調整値）は、前月比6ポイント増加の57.6となり、上昇に転じている。判断基準の50を上回っていることから2～3か月後の景気動向は好況傾向の見通し。
- なお、全国の現状判断DI値は42.6、先行き判断のDI値は42.7と共に減少傾向にあり、判断基準となる50を下回り、不況傾向が続く。

現状判断DI値（季節調整）



先行き判断DI値（季節調整）



現状判断のコメント①

- ・観光客の増加や歓送迎会などのイベントにより、一部の業種では景気判断が好況であるのに対し、観光型ホテルでは、販売室数のプラス幅が小さくなっている。
- ・住宅販売では、中古物件の取引や相談などが好調の一方で、新築物件の販売価格や建築単価の高騰が懸念されている。
- ・その他飲食店では、コロナ禍以降の生活習慣の変化や物価高の影響により消費の落ち込みがみられる。

<家計動向関連>

◎：良くなっている、○：やや良くなっている、□：変わらない、▲：やや悪くなっている、×：悪くなっている

◎	その他専門店〔陶器〕（製造）	・ イベントへの出店により、外国人観光客の購入が増加している。
○	コンビニ（経営企画担当）	・ 例年と比べ気温が低く、天候は良くなかったが、来客数の落ち込みはみられず、観光客の増加とともに客足は伸びている。
○	その他専門店〔書籍〕（部長）	・ 繁華街は人であふれ、近隣の土産品店や飲食店などに多くの客が見受けられる。インバウンド需要が大きい文具やホビーショップの売上が好調である。
○	一般レストラン（代表者）	・ 歓送迎会が続き、観光客も多くみられる。
□	住宅販売会社（役員）	・ 新築マンションの販売価格が高い傾向にあることから、中古マンションや中古住宅の取引が活発になっている。
□	住宅販売会社（営業担当）	・ 前月に続き、住宅相談や問合せが好調に推移している。一方、建築単価の高騰や米国の関税政策を含めた政治的不安感が下押しているとみている。
▲	観光型ホテル（企画担当）	・ 1月の販売室数が前年比40%増加なのに対し、4月は前年比26%増加と、プラス幅が小さくなっている。
×	その他飲食店〔バー〕（経営者）	・ 来客数が少なく、平均客単価も低下している。1～2杯で帰る客が多く、3杯以上注文する客が減少している。コロナ禍以降の生活習慣の変化もみられるが、物価高の影響が特に大きいとみている。

現状判断のコメント②

- ・ 企業動向関連をみると、食料品製造業では、観光需要の増加に併せてホテルやコンビニ向けの食品が好調となっている。建設関連についても、公共工事やマンションなどの民間工事の見積依頼が増加している。
- ・ 雇用関連では、2027年卒向けのイベントが多くなるなど、新卒採用に向けた動きが活発になっている。人材派遣などでは、全体的な落ち着きは見られるが、飲食やホテルなどではGWや夏に向けた人材確保に動いている。

<企業動向関連>

◎：良くなっている、○：やや良くなっている、□：変わらない、▲：やや悪くなっている、×：悪くなっている

○	食料品製造業（役員）	・ 毎月の観光客数が過去最高を更新しており、ホテルやコンビニ向けの業務用関連食品の動きが好調に推移している。
○	窯業土石業（取締役）	・ 見積依頼及び受注は3か月前と比較すると、公共工事が若干の増加傾向である。
○	建設業（経営者）	・ 見積依頼が増加しており、特にマンション工事が多く、他には、ホテルや倉庫の受注もみられる。

<雇用関連>

○	学校〔専門学校〕（就職担当）	・ 2026年卒向けの採用は徐々に落ち着いてきたが、2027年卒向けの合同説明会などのイベント案内が多く届いている。一部の企業は合同説明会を2日間実施するなど、多くの企業が夏休み前のインターンシップを重要視している。
□	人材派遣会社（総務担当）	・ 求人数に対して求職者の動きが鈍く、ゴールデンウィークの影響により、求職者の問合せが減少している。
▲	求人情報誌製作会社（営業）	・ 4月の求人数は1月と比べて、やや減少している。全体として落ち着いた動きがみられるなか、飲食業界は堅調に推移している。ホテル業界はゴールデンウィークや夏シーズンに向けた人材確保の動きで求人数がやや増加している。前年同月比では微減となったが、堅調な業種もみられる。

先行き判断のコメント①

- ・ 7月開業予定のレジャー施設による観光客増加や関連産業への波及効果の期待が高まっている。さらに国内の賃上げや円安による観光消費額の増加、国内首都圏の宿泊費高騰の影響が先行きの期待感を高めている。
- ・ 一方、梅雨入りや7月の予約室数が前年比で増加幅が縮小するなど、業種により懸念されている。
- ・ その他、住宅販売では、物価上昇や金利上昇の影響による購買意欲の見通しが不透明である点が懸念されている。

<家計動向関連>

◎：良くなっている、○：やや良くなっている、□：変わらない、▲：やや悪くなっている、×：悪くなっている

◎	一般小売店〔土産〕（営業部長）	・ 入域観光客が増加しており、国内の賃上げや円安により観光消費額も伸びている。今後も、現状が続くとみている。
◎	コンビニ（経営企画担当）	・ 7月には大型レジャー施設の開業を控えており、国内の首都圏では宿泊費が高騰していることから、国内外からの観光客増加に期待している。
◎	その他専門店〔書籍〕（部長）	・ 夏に向けて観光客が増える時期であり、大型レジャー施設開業の後押しにより、前年以上の観光客が予想されることから、関連する業態が伸びるとみている。
○	スーパー（企画担当）	・ 2～3か月先は、ガソリン価格の引下げや大型レジャー施設の開業を迎えることから、やや良くなるとみられる。
○	コンビニ（経営者）	・ 観光客と近隣の高齢者の来客数が増加していることから、やや良くなるとみている
▲	一般レストラン（代表者）	・ 梅雨入りの影響で、来客数が減少するとみている。
▲	観光型ホテル（企画担当）	・ 4月の販売室数が前年比26%増加なのに対し、4月末時点での7月の予約室数は前年比19%増加で、プラス幅が小さくなっている。
▲	住宅販売会社（営業担当）	・ 客の購買意欲が更なる物価上昇を受け入れられるのか、見通しが不透明である。また、住宅ローンを含めた金利上昇も懸念されることから、住宅取得の大きな障害になるとみている。

先行き判断のコメント②

- 企業動向関連では、公共工事の需要増加やマンションなどの民間工事需要の確保、維持が期待される。一方で、資材コスト上昇による販売促進活動が消極的であるなど、物価高騰による影響の懸念は続いている。
- 雇用関連では、2027年卒向けのイベント増加が期待されている。また、観光客の増加が予測されることから、飲食やホテル、コンビニなどの観光関連の業種での求人増加が期待されている。

<企業動向関連>

◎：良くなっている、○：やや良くなっている、□：変わらない、▲：やや悪くなっている、×：悪くなっている

○	窯業土石業（取締役）	・ 公共工事の開始により、製造も繁忙傾向にあり3か月後は売上の回復を期待している。
○	建設業（経営者）	・ 資材高騰などにより、住宅着工は余り伸びないが、ある程度の建築需要は確保できるとみている。特にマンションの建築戸数は、他府県よりも維持できるとみている。一方、価格転嫁をどこまでできるか注視する必要がある。
□	広告代理店（営業担当）	・ 県内企業の販売促進活動は、資材コストの上昇などの影響から、やや消極的であるとみている。

<雇用関連>

○	学校〔専門学校〕（就職担当）	・ 2027年卒向けのインターンシップ案内の増加が見込まれる。
□	人材派遣会社（総務担当）	・ 求人の平均賃金も上昇しているが、マッチングにつながらない。
□	求人情報誌製作会社（営業）	・ 3か月後の7月の求人数は、現在と同水準になる見込みである。飲食やホテル業界のニーズは堅調に推移するとみている。観光客の増加によってコンビニ、小売、流通、接客業などでもニーズが高まるとみている。

用語の説明

【景気ウォッチャー調査】

- 地域の景気を観察できる立場にある人々から、統計指標からは把握できない顧客の様子など日々感じている街角の景気動向を迅速に把握するために、毎月実施されている調査。

【DI値】

- 生産や消費、物価などの景気変動に関する複数の指標から、景気の方方向性や各経済分野への波及度合いを示す。値が50を上回る期間が多いと景気が好況傾向にあり、50を下回る期間が多いと不況傾向にある。

【季節調整値】

- 季節的な要因で毎年同じような動きをするもの（夏にアイスクリームが沢山売れるなど）があることから、前月や前々月と比較する際に季節的な要因を除いた数値。

【現状判断(景気の方方向性)】

- 3か月前の景気状況と比較した、今月の身の回りの景気の具体的な状況などの説明。

【先行き判断】

- 2～3か月前の身の回りの景気を今月の景気と比較した際の判断理由。

※本資料は、2025年5月12日に内閣府が公表した「景気ウォッチャー調査」をもとに作成しています。詳細な結果は下記URLからご確認ください。
<https://www5.cao.go.jp/keizai3/2025/0512watcher/menu.html>